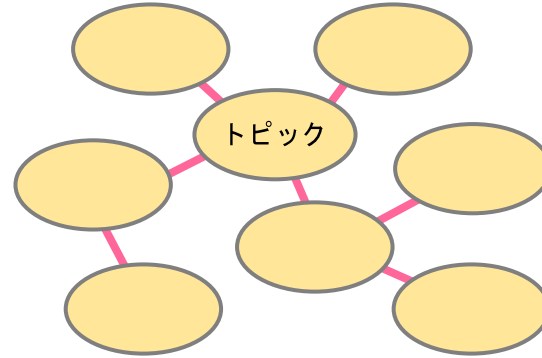




あるものと、別のあるものをつなげて考えることによって、考えがより確かになり、それそれだけではわからない新しい考えや見方を得たり、新しい発想が生まれたりします。

イメージマップ

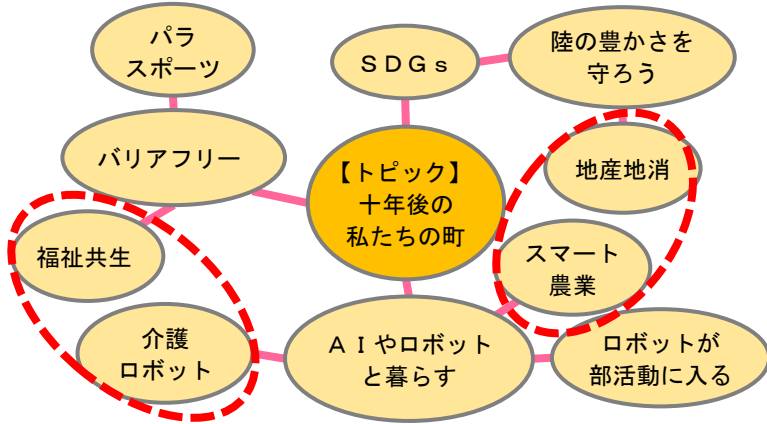


イメージマップは、中心に書いたトピックから連想する事柄を周りに書き加えていくことで、関連を整理するためのチャートです。トピックから連想することは、思いつくまま書き加えてかまいません。ある程度の分量が書き出せたら、特に関連があるものどうしを囲んだり、重要なものを目立たせたりして、整理していきます。

まずは、たくさん書き出してみることが大事！



イメージマップの使い方の例



上の図は、イメージマップを使って「十年後の私たちの町」を想像してみた場合の例です。

まず、まん中にトピックとして「十年後の私たちの町」と書きます。次に、そのトピックから連想することを書き加え、広がっていきます。最後に、書き出した事柄それぞれの関係性を整理します。

上の図では、「AIやロボットと暮らす」から連想した「スマート農業」と「介護ロボット」が、それぞれ「地産地消」「福祉共生」と結びつきました。このチャートをもとに話したり、文章を書いたりするときは、AIやロボットとのつき合い方が広がりのある話題として使えそうです。



イメージマップ

